

子宮がん検診

受診間隔：1～3年に1回（前回の検診結果による）

令和5・6年度に③HPV検査を受診し「3年後に受診してください」と判定された人は、今年度は①②③全て対象外となります。

検診料金が無料になる場合があります。（P.12）

検査の種類	検査の内容	対 象
①子宮頸部細胞診検査	子宮頸部（子宮の入り口）・子宮内膜の細胞を採取し、異常な細胞の有無を調べます。	20歳以上の女性 （令和7年度中に20歳になる人も含む）
②子宮体部細胞診検査 ※個別検診のみ ※医師が必要と判断した人のみ ※①と同時実施が必要です。	子宮内膜の細胞を採取し、がん細胞があるかどうかを調べます。	
③HPV検査 ※①と同時実施が必要です。	子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）に感染しているかどうかを確認する検査です。	25歳以上の女性 （H12.4.1以前生まれの人）

個別検診			
料 金	20～24歳	25～39歳	40歳以上
	①…無料	①…無料 ①+③ …800円	①…1,100円 ①+③ …1,900円
事前予約	事前予約が必要です。 予約先➡指定医療機関（P.19）		
受診場所	指定医療機関（P.19）		
持ち物	★がん検診等受診券 ★検診料金 ★マイナ保険証等 詳細はP.11をご確認ください。		
備考	医師が必要と判断した場合は、 ②子宮体がん検診を受診できます。 追加料金は600円です。		

集団検診			
料 金	20～24歳	25～39歳	40歳以上
	①…無料	①…無料 ①+③ …600円	①…600円 ①+③ …1,200円
事前予約	不要です		
受診場所	各地区公民館等（P.20～P.30）		
持ち物	★がん検診等受診券 ★検診料金		



子宮がん検診を受診される方へ

○検査の受けやすい服装(スカート)での受診をお勧めします。

○生理が終わってから受診してください。

○以前、子宮摘出の手術を受けている人は、手術をした医療機関に検診受診についてご相談ください。

○不正出血などの自覚症状のある人は、すぐに医療機関を受診してください。

受診を希望する医療機関に直接予約をしてください。

子宮がん・乳がん検診実施医療機関						
※区域ごとに郵便番号・五十音順に掲載しています。						
区域	医療機関名	住所	電話番号	子宮がん	乳がん	インターネット予約
橋北	かわつレディースクリニック	西川津町659-2	61-1201	●		●
	大学前のつ内科クリニック	学園二丁目27-17	24-3000	●		
	城下町クリニック	殿町222	22-2233	●	●	●
	かじクリニック	殿町516	27-2600	●		
	松江赤十字病院	母衣町200	乳 61-9246 子宮 20-6600	●	●	
橋南	あさひまちクリニック	朝日町476-7	050-5840-3359	●		●
	島根県環境保健公社 総合健診センター	古志原一丁目4-6	0570-085-111 プッシュボタン(1)		●	
	松江記念病院 健康支援センター	上乃木三丁目4-1	27-8382	●	●	
	生協ふれあい診療所（健診センター）	西津田七丁目14-21	乳 22-0843 子宮 23-1111	●	●	
	マザリー産科婦人科医院 ※インターネット予約のみ	西津田二丁目12-33	25-8588	●		●
	内田クリニック	浜乃木二丁目6-13	0120-58-2889	●		●
	たがしらレディースクリニック	浜乃木六丁目7-8	23-1103	●		
	松江市立病院 健診センター	乃白町32-1	60-8120	●	●	
	森本産婦人科医院	雑賀町82	25-2250	●		
	八重垣レディースクリニック	東出雲町意宇南五丁目4-2	52-7790	●		
市外	家族・絆の吉岡医院	安来市安来町789-1	0854-22-2065	●		●
	安来第一病院	安来市安来町899-1	0854-22-5555		●	
	鳥取県済生会境港総合病院 健診センター ※健診センターへ来院のうえ、予約してください。	境港市米川町44	0859-42-3164	●	●	
	江田クリニック産婦人科	出雲市大津町260	0853-30-7888	●		
	ひゃくどみクリニック	出雲市上塩冶町142-1	0853-21-0130		●	●
	出雲徳洲会病院	出雲市斐川町直江3964-1	0853-73-7802	●	●	乳のみ●

まめ知識

ブレスト・アウェアネスのすすめ！（乳房の健康チェック）

女性自身が自分の乳房の状態に日ごろから関心をもち、意識して生活することを「ブレスト・アウェアネス」といいます。自分の乳房の状態に日ごろから関心を持ち、意識して生活することで、乳がんの早期発見につながります。

以下の4項目を実践しましょう。

①日ごろから自分の乳房を見て、触って感じる習慣をつける

②気をつけたい乳房の変化（しこりや血性の乳頭分泌など）を知る

③乳房の変化を自覚したら、すぐに医師へ相談する

④40歳になったら2年に1回は定期的な乳がん検診を受ける

乳がんは自分で触れることができるがんです。まずは定期的に自分の胸を見て、しっかり触れてチェックしてみましょう。セルフチェックはお風呂に入る時に一緒にすると負担なくできます。

手指の腹でやさしく、すべらすように乳房と脇の下に「しこり」など、変わったことがないかチェックしましょう